

予算委員会

委員一覧 (45名)

委員長	末松 信介 (自民)	古庄 玄知 (自民)	辻元 清美 (立憲)
理事	足立 敏之 (自民)	島村 大 (自民)	福島 みずほ (立憲)
理事	大野 泰正 (自民)	田中 昌史 (自民)	村田 享子 (立憲)
理事	片山 さつき (自民)	中田 宏 (自民)	塩田 博昭 (公明)
理事	高橋 はるみ (自民)	長谷川 岳 (自民)	宮崎 勝 (公明)
理事	藤川 政人 (自民)	広瀬 めぐみ (自民)	山本 香苗 (公明)
理事	石橋 通宏 (立憲)	船橋 利実 (自民)	若松 謙維 (公明)
理事	杉尾 秀哉 (立憲)	堀井 巖 (自民)	青島 健太 (維新)
理事	矢倉 克夫 (公明)	松川 るい (自民)	音喜多 駿 (維新)
理事	片山 大介 (維新)	松下 新平 (自民)	串田 誠一 (維新)
	朝日 健太郎 (自民)	山田 俊男 (自民)	磯崎 哲史 (民主)
	有村 治子 (自民)	若林 洋平 (自民)	嘉田 由紀子 (民主)
	猪口 邦子 (自民)	石垣 のりこ (立憲)	田村 智子 (共産)
	臼井 正一 (自民)	古賀 千景 (立憲)	山添 拓 (共産)
	小林 一大 (自民)	塩村 あやか (立憲)	山本 太郎 (れ新)

(会期終了日 現在)

(1) 審議概観

第211回国会において、本委員会に付託された案件は、令和五年度総予算3案であり、いずれも可決した。また、予算の執行状況に関する調査を行った。

なお、本委員会に付託された請願はなかった。

〔予算の審査〕

令和五年度総予算3案は、防衛力の抜本的な強化と財源の確保、こども・子育て支援の強化、グリーントランスフォーメーション(GX)の実現に向けた取組、デジタル田園都市国家構想の推進などの重要課題に対応するための予算とされている。総予算3案は、1月23日国会に提出され、3月28日に成立した。

委員会では、1月27日に財務大臣から趣旨説明を聴取し、衆議院からの送付の後、3月1日から質疑に入り、基本的質疑、一般質疑に加え、6日には外交・安全保障等現下の諸課題に関する集中審議、13日には物価高、少子化対策等現下の諸課題に関する集中審議、23日には外交等現下の諸課題に関する集中審議、24日及び27日には岸田内閣の基本姿勢に関する集中審議を行った。

3月9日には公聴会を開催し、16日及び17日には各委員会に審査を委嘱したほか、予備審査中の2月13日及び14日の2日間、石川県に委員を派遣して現地調査を行った。

3月28日には締めくくり質疑を行い、討論の後に採決の結果、総予算3案は可決された。

委員会の質疑においては、令和五年度予算における予算配分の在り方、少子化対策の拡充、物価高騰対策の必要性、反撃能力と防衛力強化の在り方、総理のウクライナ訪問と日韓首脳会談に対する評価、人手不足対策と賃上げの必要性、中小企業の価格転嫁対策の重要性、原発及びALPS処理水の海洋放出への政府の対応、東日本大震災の復興と防災対策への取組、酪農支援の必要性、新型コロナウイルス感染症対策の検証、障害者支援の取組、予備費計上の在り方、金融緩和政策の評価と今後の見通し、LGBTに関する法整備の見通し、放送法の解釈に係る政府統一見解の経緯等の問題が取り上げられた。

〔国政調査〕

予算の執行状況に関する調査を議題として、5月26日、G7広島サミット等現下の諸課題に関する集中審議が行われた。

質疑においては、創薬基盤強化に向けて司令塔機能を再構築する必要性、郵便局網の連携強化を進める必要性、食料安全保障も踏まえた農業政策の在り方、G7広島サミットを踏まえた核なき世界に向けた今後の取組、年収の壁解消及びLGBT理解増進法案成立の必要性、車両の更なる提供等の今後のウクライナ支援の在り方、官民ファンドを含む官主導の産業政策の妥当性、G7広島サミットにおける極東情勢への認識、入管行政における送還忌避者の縮減目標設定の妥当性、需要喚起に向けた消費税廃止等の必要性等の問題が取り上げられた。

(2) 委員会経過

○令和5年1月27日(金) (第1回)

○予算の執行状況に関する調査を行うことを決定した。

○令和五年度一般会計予算(予)

令和五年度特別会計予算(予)

令和五年度政府関係機関予算(予)

以上3案について鈴木財務大臣から趣旨説明を聴いた。

○令和五年度総予算審査のため委員派遣を行うことを決定した。

○令和5年3月1日(水) (第2回)

— 基本的質疑 —

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○令和五年度一般会計予算(衆議院送付)

令和五年度特別会計予算(衆議院送付)

令和五年度政府関係機関予算(衆議院送付)

以上3案について岸田内閣総理大臣、浜田防衛大臣、西村経済産業大臣、鈴木財務大臣、加藤厚生労働大臣、松本総務大臣、斉藤国土交通大臣、小倉国務大臣、野村農林水産大臣、岡田内閣府特命担当大臣、永岡文部科学大臣、西村環境大臣、林外務大臣、国光総務大臣政務官、山中原子力規制委員会委員長及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

杉尾秀哉君(立憲)、辻元清美君(立憲)、小沢雅仁君(立憲)、徳永エリ君(立憲)、丸川珠

代君（自民）、上月良祐君（自民）、島村大君（自民）

○令和5年3月2日(木) (第3回)

— 基本的質疑 —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、西村経済産業大臣、野村農林水産大臣、齋藤法務大臣、鈴木国務大臣、浜田防衛大臣、永岡文部科学大臣、斉藤国土交通大臣、小倉国務大臣、加藤厚生労働大臣、林外務大臣、河野デジタル大臣、谷国家公安委員会委員長、西村環境大臣、後藤国務大臣、松本総務大臣、森田会計検査院長、古谷公正取引委員会委員長、政府参考人、参考人独立行政法人経済産業研究所理事長浦田秀次郎君及び日本放送協会会長稲葉延雄君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

西田実仁君（公明）、竹内真二君（公明）、音喜多駿君（維新）、猪瀬直樹君（維新）、串田誠一君（維新）、舟山康江君（民主）、小池晃君（共産）、山本太郎君（れ新）、浜田聡君（N党）

○派遣委員から報告を聴いた。

○令和5年3月3日(金) (第4回)

— 一般質疑 —

○令和五年度総予算審査のため公聴会開会承認要求書を提出することを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、西村経済産業大臣、高市国務大臣、後藤国務大臣、加藤厚生労働大臣、永岡文部科学大臣、谷内閣府特命担当大臣、斉藤国土交通大臣、松本総務大臣、鈴木財務大臣、齋藤法務大臣、松野内閣官房長官、小倉内閣府特命担当大臣、山中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人日本放送協会会長稲葉延雄君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

中田宏君（自民）、朝日健太郎君（自民）、小西洋之君（立憲）、※石垣のりこ君（立憲）、矢倉克夫君（公明）、柴田巧君（維新）、嘉田由紀子君（民主）、倉林明子君（共産）、天島大輔君（れ新）、浜田聡君（N党）

※関連質疑

○令和5年3月6日(月) (第5回)

— 集中審議（外交・安全保障等現下の諸課題） —

○参考人の出席を求めることを決定した。

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、浜田防衛大臣、鈴木財務大臣、林外務大臣、西村（康）国務大臣、松本総務大臣、高市国務大臣、斉藤国土交通大臣、谷内閣府特命担当大臣、小倉国務大臣、加藤厚生労働大臣、永岡文部科学大臣、齋藤法務大臣、山中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人弁護士徳田靖之君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

佐藤正久君（自民）、滝波宏文君（自民）、石橋通宏君（立憲）、福島みずほ君（立憲）、石川大我君（立憲）、山本香苗君（公明）、高橋光男君（公明）、片山大介君（維新）、梅村聡君（維新）、川合孝典君（民主）、山添拓君（共産）、天畠大輔君（れ新）、浜田聡君（N党）

○令和5年3月7日（火）（第6回）

— 一般質疑 —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岡田国務大臣、野村農林水産大臣、齋藤法務大臣、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

山田俊男君（自民）、加田裕之君（自民）

○令和5年3月8日（水）（第7回）

— 一般質疑 —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について高市国務大臣、松本総務大臣、松野内閣官房長官、小倉国務大臣、齋藤法務大臣、西村経済産業大臣、加藤厚生労働大臣、渡辺復興大臣、永岡文部科学大臣、斉藤国土交通大臣、西村環境大臣、後藤内閣府特命担当大臣、鈴木財務大臣、井出文部科学副大臣、秋野財務副大臣、山田環境副大臣、秋本外務大臣政務官、伊藤文部科学大臣政務官、畦元厚生労働大臣政務官、森田会計検査院長、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

小西洋之君（立憲）、※塩村あやか君（立憲）、若松謙維君（公明）、石井苗子君（維新）、青島健太君（維新）、浜口誠君（民主）、伊藤岳君（共産）、大島九州男君（れ新）、浜田聡君（N党）

※関連質疑

○令和5年3月9日（木）（公聴会 第1回）

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について次の公述人から意見を聴き質疑を行った。

〔公述人〕

PwCコンサルティング合同会社チーフエコノミスト 片岡剛士君

昭和女子大学特命教授 八代尚宏君

恵泉女学園大学学長 大日向雅美君

東京大学大学院教育学研究科教授 本田由紀君

東京大学公共政策大学院教授 鈴木一人君

防衛ジャーナリスト 半田滋君

・公述人（片岡剛士君、八代尚宏君）に対する質疑（経済・財政・雇用）

〔質疑者〕

足立敏之君（自民）、村田享子君（立憲）、若松謙維君（公明）、片山大介君（維新）、磯崎哲史君（民主）、山添拓君（共産）、大島九州男君（れ新）、浜田聡君（女子）

- ・公述人（大日向雅美君、本田由紀君）に対する質疑（社会保障・少子化対策・教育）

〔質疑者〕

高橋はるみ君（自民）、古賀千景君（立憲）、矢倉克夫君（公明）、青島健太君（維新）、嘉田由紀子君（民主）、田村智子君（共産）、大島九州男君（れ新）、浜田聡君（女子）

- ・公述人（鈴木一人君、半田滋君）に対する質疑（外交・安全保障）

〔質疑者〕

片山さつき君（自民）、石垣のりこ君（立憲）、宮崎勝君（公明）、串田誠一君（維新）、磯崎哲史君（民主）、山添拓君（共産）、大島九州男君（れ新）、浜田聡君（女子）

○令和5年3月13日(月) (第8回)

— 集中審議（物価高、少子化対策等現下の諸課題） —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について政府開発援助等及び沖縄・北方問題に関する特別委員会、地方創生及びデジタル社会の形成等に関する特別委員会、消費者問題に関する特別委員会及び東日本大震災復興特別委員会については3月16日の1日間、内閣委員会、総務委員会、法務委員会、外交防衛委員会、財政金融委員会、文教科学委員会、厚生労働委員会、農林水産委員会、経済産業委員会、国土交通委員会及び環境委員会については3月17日の1日間、当該委員会の所管に係る部分の審査を委嘱することを決定した。

以上3案について岸田内閣総理大臣、永岡文部科学大臣、小倉国務大臣、高市国務大臣、松本総務大臣、齋藤法務大臣、加藤厚生労働大臣、斉藤国土交通大臣、野村農林水産大臣、谷内閣府特命担当大臣、西村経済産業大臣、林外務大臣、岡田国務大臣、後藤国務大臣、鈴木財務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

衛藤晟一君（自民）、今井絵理子君（自民）、福山哲郎君（立憲）、牧山ひろえ君（立憲）、森屋隆君（立憲）、横山信一君（公明）、窪田哲也君（公明）、柳ヶ瀬裕文君（維新）、高木かおり君（維新）、磯崎哲史君（民主）、田村智子君（共産）、大島九州男君（れ新）、浜田聡君（女子）

○令和5年3月14日(火) (第9回)

— 一般質疑 —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について西村経済産業大臣、松野内閣官房長官、斉藤国土交通大臣、永岡文部科学大臣、小島復興副大臣、門山法務副大臣、井野防衛副大臣、豊田国土交通副大臣、自見内閣府大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

臼井正一君（自民）、小林一大君（自民）、古庄玄知君（自民）

○令和5年3月15日(水) (第10回)

— 一般質疑 —

- 参考人の出席を求めることを決定した。

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について高市国務大臣、松本総務大臣、永岡文部科学大臣、小倉国務大臣、西村環境大臣、加藤厚生労働大臣、野村農林水産大臣、西村経済産業大臣、河野国務大臣、岡田国務大臣、齋藤法務大臣、林外務大臣、豊田国土交通副大臣、山中原子力規制委員会委員長、政府参考人及び参考人東京電力ホールディングス株式会社代表執行役社長小早川智明君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

杉尾秀哉君（立憲）、※古賀千景君（立憲）、下野六太君（公明）、清水貴之君（維新）、金子道仁君（維新）、嘉田由紀子君（民主）、山添拓君（共産）、※岩渕友君（共産）、木村英子君（れ新） ※関連質疑

○令和5年3月20日（月）（第11回）

— 一般質疑 —

○各委員長からの委嘱審査報告書は、これを会議録に掲載することに決定した。

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について高市国務大臣、小倉国務大臣、永岡文部科学大臣、野村農林水産大臣、鈴木国務大臣、浜田防衛大臣、西村経済産業大臣、松野内閣官房長官、松本総務大臣、加藤厚生労働大臣、後藤国務大臣、谷国務大臣、斉藤国土交通大臣、西村環境大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

広瀬めぐみ君（自民）、若林洋平君（自民）、船橋利実君（自民）、小西洋之君（立憲）、※村田享子君（立憲）、塩田博昭君（公明）、矢倉克夫君（公明）、串田誠一君（維新）、松野明美君（維新）、竹詰仁君（民主）、吉良よし子君（共産）、天畠大輔君（れ新） ※関連質疑

○令和5年3月22日（水）（第12回）

— 一般質疑 —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について松野内閣官房長官、高市国務大臣、松本総務大臣、後藤国務大臣、小倉内閣府特命担当大臣、西村経済産業大臣、岡田国務大臣、斉藤国土交通大臣、野村農林水産大臣、永岡文部科学大臣、谷内閣府特命担当大臣、渡辺復興大臣、林外務大臣、鈴木財務大臣、浜田防衛大臣、河野国務大臣、加藤厚生労働大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

岸真紀子君（立憲）、※田島麻衣子君（立憲）、横沢高德君（立憲）、青島健太君（維新）、上田清司君（民主）、仁比聡平君（共産）、山本太郎君（れ新） ※関連質疑

○令和5年3月23日（木）（第13回）

— 集中審議（外交等現下の諸課題） —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、西村経済産業大臣、林外務大臣、野村農林水産大臣、加藤厚生労働大臣、松本総務大臣、鈴木財務大臣、小倉国務大臣、永岡文部科学大臣、斉藤国土交通大臣、

浜田防衛大臣、松野内閣官房長官及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大野泰正君（自民）、田名部匡代君（立憲）、勝部賢志君（立憲）、山本博司君（公明）、浅田均君（維新）、伊藤孝恵君（民主）、伊藤岳君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和5年3月24日（金）（第14回）

— 集中審議（岸田内閣の基本姿勢） —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、西村経済産業大臣、野村農林水産大臣、鈴木財務大臣、高市国務大臣、岡田内閣府特命担当大臣、斉藤国土交通大臣、河野デジタル大臣、永岡文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、松野内閣官房長官、林外務大臣及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

岩本剛人君（自民）、小沼巧君（立憲）、石垣のりこ君（立憲）、塩田博昭君（公明）、音喜多駿君（維新）、田村まみ君（民主）、井上哲士君（共産）、山本太郎君（れ新）

○令和5年3月27日（月）（第15回）

— 集中審議（岸田内閣の基本姿勢） —

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、野村農林水産大臣、西村経済産業大臣、谷国務大臣、松本総務大臣、高市国務大臣、斉藤国土交通大臣、鈴木財務大臣、加藤厚生労働大臣、西村環境大臣、林外務大臣、秋野財務副大臣、小林参議院事務総長、川本人事院総裁及び政府参考人に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

宮崎雅夫君（自民）、石橋通宏君（立憲）、古賀之士君（立憲）、宮崎勝君（公明）、東徹君（維新）、田村まみ君（民主）、井上哲士君（共産）、木村英子君（れ新）

○令和5年3月28日（火）（第16回）

— 締めくくり質疑 —

○参考人の出席を定めることを決定した。

○令和五年度一般会計予算（衆議院送付）

令和五年度特別会計予算（衆議院送付）

令和五年度政府関係機関予算（衆議院送付）

以上3案について岸田内閣総理大臣、鈴木国務大臣、西村経済産業大臣、高市国務大臣、松本総務大臣、浜田防衛大臣、林外務大臣、小倉国務大臣、西村環境大臣、永岡文部科学大臣、加藤厚生労働大臣、岡田内閣府特命担当大臣、河野国務大臣、政府参考人及び参考人日本銀行総裁黒田東彦君に対し質疑を行い、討論の後、いずれも可決した。

〔質疑者〕

片山さつき君（自民）、杉尾秀哉君（立憲）、辻元清美君（立憲）、若松謙維君（公明）、片山大介君（維新）、大塚耕平君（民主）、田村智子君（共産）、山本太郎君（れ新）

（令和5年度総予算）

賛成会派 自民、公明

反対会派 立憲、維新、民主、共産、れ新

○令和5年5月26日(金) (第17回)

— 集中審議 (G7広島サミット等現下の諸課題) —

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 予算の執行状況に関する調査のうち、G7広島サミット等現下の諸課題に関する件について岸田内閣総理大臣、松本総務大臣、林外務大臣、岡田国務大臣、松野内閣官房長官、鈴木財務大臣、後藤国務大臣、加藤厚生労働大臣、小倉内閣府特命担当大臣、野村農林水産大臣、齋藤法務大臣、森田会計検査院長及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

武見敬三君 (自民)、加田裕之君 (自民)、田名部匡代君 (立憲)、森本真治君 (立憲)、平木大作君 (公明)、音喜多駿君 (維新)、柳ヶ瀬裕文君 (維新)、大塚耕平君 (民主)、仁比聡平君 (共産)、山本太郎君 (れ新)

○令和5年6月21日(水) (第18回)

- 予算の執行状況に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。

委員派遣

○令和5年2月13日(月)、14日(火)

- 令和5年度総予算の審査に資するため

[派遣地]

石川県

[派遣委員]

末松信介君 (自民)、足立敏之君 (自民)、大野泰正君 (自民)、片山さつき君 (自民)、高橋はるみ君 (自民)、藤川政人君 (自民)、石橋通宏君 (立憲)、杉尾秀哉君 (立憲)、矢倉克夫君 (公明)、片山大介君 (維新)、礪崎哲史君 (民主)、山添拓君 (共産)、浜田聡君 (N党)